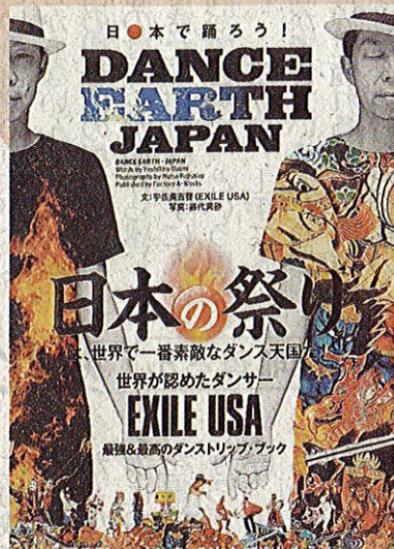


## EXILEのUSAさん 出雲大社を出発地に 選んだ祭りの本出版



「ダンスアースジャパン」

踊りで世界各地の人と

交流する活動を続けている人気がグループEXILEのUSAさんが、国内での歩みをつづった本「ダンスアースジャパン」

をA-Works(東京都)から出版した。出発地として出雲大社(出雲市大社町杵築東)を取り上げている。

USAさんは2006年から「ダンスアース」と銘打ち、世界14カ国で活動を展開。昨年7月からは日本に舞台を移し、独自の音楽やリズム、踊りを受け継いだ祭りを訪ね歩いている。

同書では、青森市のねぶた祭りや徳島市の阿波おどりをはじめ、今年2月までに旅した11カ所の祭りを写真とエッセーな

どで特集。文章は主にUSAさんが書き下ろした。

第1章「始まりの地、出雲」では、「日本の神様に祈りをささげるお祭りを訪ねれば、日本人の心を知ることができると旅を始めた思いを述べた。出雲市出身の映画監督・錦織良成さんとの親交を縁に、神々が集い、歌舞伎の始祖・出雲阿国の生誕地とされる出雲を出発地に選んだ、と

さらに、USAさんが昨年7月、島根入りした際の様子を収録。出雲大社参拝や阿国の墓参、美保神社(松江市美保関町美保関)でのダンス奉納、大田市温泉津町での石見神楽観賞などを取り上げた。

A5判、256頁。1944円。問い合わせはA-Works、電話03(6805)6425。